



ひかりレッツフォン VP3000

画面カスタマイズ機能 取扱説明書

(1版)

このたびは、ひかりレッツフォン VP3000をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- 本書は、「画面カスタマイズ機能」について説明しています。基本的な操作方法や安全にお使いいただくために、本書と本商品に付属の取扱説明書を合わせてご覧ください。
- 本機能をご利用いただくためには、ひかりレッツフォン VP3000のファームウェアバージョン「Ver.01.10.000.100」以降へのファームウェアのアップデートが必要です。

もくじ

画面カスタマイズ機能の紹介	2
カスタマイズ画面設定の流れ	4
カスタマイズ画面設定を起動する	5
画面設定をする	6
タイトルを設定する	6
発信ボタンを設定する	7
デザインを設定する	9
オプション設定をする	11
オプション設定をする	11
ワンタッチダイヤルボタンの設定をする	13
管理用パスワードを設定する	14
設定データの読み込み／書き出しをする	15
設定データを外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に 保存する	15
外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存した 設定データを読み込む	16
カスタマイズ画面設定を終了する	17
カスタマイズ画面設定を初期化する	18
ご利用方法	19
登録した電話番号に発信する	19
子機に発信する	20
設定データ作成方法	21
エラーメッセージ一覧	29
Q & A	30
お問い合わせ先窓口	30

画面カスタマイズ機能の紹介

本機能は、主に法人のお客様向けに待受表示をカスタマイズすることのできる機能です。

■本機能の特長

- 画面パターン（背景・タイトルの文字・発信ボタンの文字）の色は、各28色の中から選択できます。
- タイトルの文字と発信ボタンの文字を任意に設定できます。
- 発信ボタンに発信先として電話番号または本商品に登録した子機を設定することができます。
- 発信ボタン（レコード）は最大120件まで登録できます。登録した発信ボタンの数によって画面パターン1～3で表示されます。
- 任意の画像ファイルをロゴ画像として設定できます。
- 本商品のボタン（ハードキー）の無効化が選択できます。
- ワンタッチダイヤルボタンの機能が「ワンタッチダイヤル」「インターネット」「メモ帳」の中から選択できます。
- 管理用パスワードを設定することにより、管理者以外が設定を変更することを防止できます。
- カスタマイズ画面で、無操作がスライドショー移行時間経過すると、スライドショー（フォトフレーム）が始まります。



お知らせ

- 画面カスタマイズ機能の設定中は、本商品のすべての機能が使用できません。設定の途中で中止する場合は、17ページ「カスタマイズ画面設定を終了する」をご覧ください。画面カスタマイズ機能を使用しないときは、18ページ「カスタマイズ画面設定を初期化する」の操作でカスタマイズ画面設定を初期化してからご使用ください。
- 画面カスタマイズ機能の設定中に操作をする間隔が1分30秒を過ぎても待受表示には戻りません。

画面カスタマイズ機能の紹介

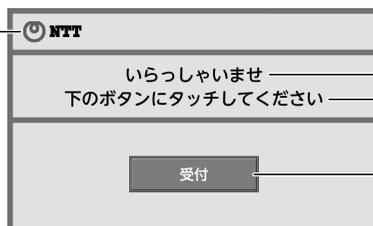
【画面パターンについて】

□画面パターン1

発信ボタンが1件の場合

ロゴ画像

9ページ「デザインを設定する」で設定したロゴ画像が表示されます。
※設定していない場合は表示されません。

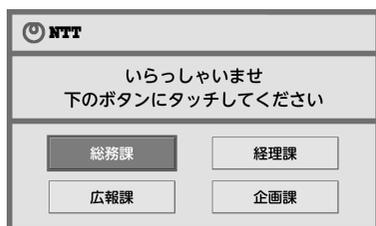


タイトル文字一行目
タイトル文字二行目
6ページ「タイトルを設定する」で設定したタイトル文字が表示されます。

発信ボタン
7ページ「発信ボタンを設定する」で設定したボタン文字が表示されます。

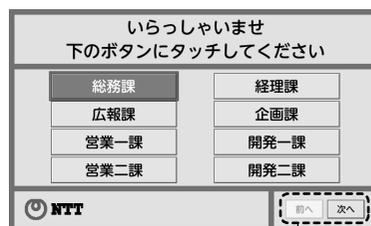
□画面パターン2

発信ボタンが2件～4件の場合



□画面パターン3

発信ボタンが5件～120件の場合



[前へ] [次へ] ボタン

登録件数が9件以上の場合、画面を切り替えることができます。

発信ボタンを8件ごとに切り替えるときにタッチします。

【カスタマイズ画面設定について】



[画面設定]

[オプション設定]

[管理用 パスワード設定]

[設定データ 読み込み/書き出し]

[初期化]

[終了]

[ヘルプ]

タイトル、発信ボタン、デザインの設定をします。(6ページ)

ハードキー制御、発信先の電話番号表示、ランチャー表示、スライドショー移行時間の設定をします。(11ページ)

管理用パスワードを設定します。(14ページ)

設定した内容を設定データとして外部メモリ(SDカード・USBメモリ)に保存(15ページ)、外部メモリ(SDカード・USBメモリ)から読み込み(16ページ)します。

カスタマイズ画面設定の内容をお買い上げの状態に戻します。

(18ページ)

カスタマイズ画面設定を終了します。(17ページ)

ヘルプを表示します。

カスタマイズ画面設定の流れ

起動します (5ページ「カスタマイズ画面設定を起動する」)



画面設定をします

タイトルを設定します (6ページ「タイトルを設定する」)



発信ボタンを設定します (7ページ「発信ボタンを設定する」)



デザインを設定します (9ページ「デザインを設定する」)

10ページの手順 ② を行うまで、設定は完了しません。



必要に応じて、オプション設定をします
(11ページ「オプション設定をする」)



必要に応じて、管理用パスワードを設定します
(14ページ「管理用パスワードを設定する」)



終了します (17ページ「カスタマイズ画面設定を終了する」)



これで準備は完了です

カスタマイズ画面設定を起動する

カスタマイズ画面設定を起動する

1

ホーム を押す

2

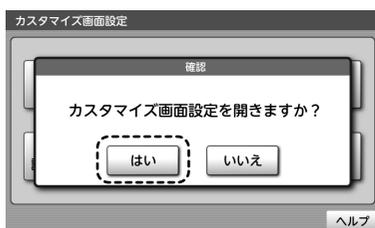
ホーム を押したまま **キャッチ** を
10秒以上押す

「カスタマイズ画面設定を開きますか？」
と表示されるまで押し続けてください。

3

【はい】 ボタンにタッチする

カスタマイズ画面設定画面が表示されます。



メモ

●管理用パスワードを設定したときは

1 手順 ①、②

2 パスワード入力欄にタッチして14ページ「管理用パスワードを設定する」で設定したパスワードをキーボードで入力する

3 【はい】 ボタンにタッチする

※管理用パスワードが一致しないと、カスタマイズ画面設定を起動することもカスタマイズ画面から通常画面に戻すこともできなくなります。忘れないように大切に管理してください。管理用パスワードを忘れたときは、30ページ「Q & A」をご覧ください。

●「オプション設定」の「ハードキー制御」の「ホーム」を「無効」に設定しているときは

画面にタッチしてスライドショー（フォトフレーム）を終了した後、手順 ② から操作してください。



お知らせ

- ネットワークの状態により電話がご利用いただけない状態で画面設定をすると、すべてのレコードの設定が初期化されますのでご注意ください。
- 登録されていない子機を発信先として設定すると、すべてのレコードの設定が初期化されますのでご注意ください。

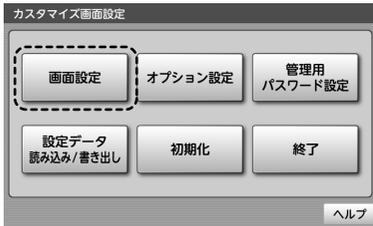
画面設定をする

タイトルを設定する

カスタマイズ画面に表示するタイトルを設定します。

1 カスタマイズ画面設定画面表示中に 【画面設定】ボタンにタッチする

タイトル設定画面が表示されます。



2 「文字サイズ」の設定をタッチして選択する

「小」「中」「大」の中から選択します。



3 一行目の入力欄にタッチして キーボードで一行目に表示する タイトルを入力する

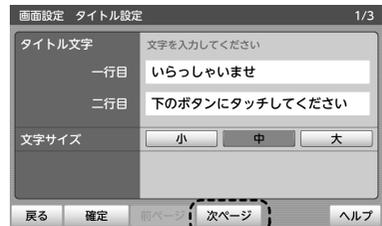


4 二行目の入力欄にタッチして キーボードで二行目に表示する タイトルを入力する



5 【次ページ】ボタンにタッチする

発信ボタン設定画面が表示されます。
続けて7ページ「発信ボタンを設定する」
の操作をします。



お知らせ

- タイトル文字に入力できる文字数は「文字サイズ」の設定により異なります。

小：全角29文字まで

中：全角21文字まで

大：全角16文字まで

※タイトル文字を入力後、「文字サイズ」を変更すると入力したタイトル文字が途中で切れる場合があります。

※半角文字は、文字により文字幅が異なりますので、カスタマイズ画面で正しく表示されない場合があります。その場合は文字を減らしてください。

画面設定をする

発信ボタンを設定する

カスタマイズ画面に表示する発信ボタンの文字や発信電話番号、発信方法を設定します。

1 発信ボタン設定画面表示中に「文字サイズ」の設定をタッチして選択する

「小」「中」「大」の中から選択します。



2 ボタン文字の入力欄にタッチして、キーボードで発信ボタンに表示する文字を入力する



3 「発信先」の設定を [◀] [▶] ボタンにタッチして選択する

「登録電話番号」「子機1~5」の中から選択します。

登録した子機が表示されます。

子機に名前を登録しているときは、名前が表示されます。



4 「電話番号入力」ボタンにタッチする

手順 3 で「子機1~5」を選択したときは手順 8 へ



5 電話番号の入力欄にタッチしてキーボードで電話番号を入力する

電話番号は32桁まで、サブアドレスを入力する場合は [サブアドレス] ボタンにタッチして「/」で区切って19桁、合計52桁まで入力できます。

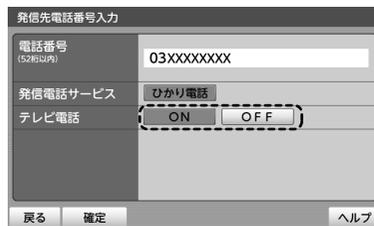


6 「テレビ電話」の設定をタッチして選択する

「ON」「OFF」から選択します。

ON：テレビ電話発信をする

OFF：音声電話発信をする



7 【確定】ボタンにタッチする

8 「レコード番号」の [▶] ボタンにタッチする

次のレコード設定画面が表示されます。
次のレコードを設定しないときは
手順 10 へ

9 手順 1 ~ 8 をくり返す

10 【次ページ】ボタンにタッチする

デザイン設定画面が表示されます。
続けて9ページ「デザインを設定する」の
操作をします。



●以前に登録したレコード番号を直接入力して変更するには

- 1 発信ボタン設定画面を表示させる
- 2 直接入力の入力欄にタッチする
- 3 以前に登録したレコード番号をキーボードで入力する
- 4 [表示] ボタンにタッチする
- 5 手順 1 ~ 7
- 6 手順 2 ~ 5 をくり返す
- 7 手順 10



お知らせ

- ボタン文字に入力できる文字数は「文字サイズ」の設定により異なります。
 - 小：全角11文字まで
 - 中：全角8文字まで
 - 大：全角5文字まで
- ※ボタン文字を入力後、「文字サイズ」を変更すると入力したボタン文字が途中で切れる場合があります。
- ※半角文字は、文字により文字幅が異なりますので、カスタマイズ画面で正しく表示されない場合があります。その場合は文字を減らしてください。

画面設定をする

デザインを設定する

カスタマイズ画面の背景や文字の色の設定とロゴ画像を設定します。

- 1 デザイン設定画面表示中に「色選択」の[背景] ボタンにタッチする



- 2 カラーパレットにタッチして選択する

※選択した色がサンプル表示に表示されます。



- 3 「色選択」の[タイトル文字] ボタンにタッチする



- 4 カラーパレットにタッチして選択する

※選択した色がサンプル表示に表示されます。



- 5 「色選択」の[ボタン文字] ボタンにタッチする



- 6 カラーパレットにタッチして選択する



7 「ロゴ画像選択」の設定したい ロゴ画像が保存されている外部 メモリ (SDカード・USBメモ リ) にタッチして選択する

「SDカード」「USBメモリ」から選択
します。

ロゴ画像を設定しないときは手順 9 へ



8 設定したい画像ファイルに タッチして選択し、[確定] ボタンにタッチする



9 [確定] ボタンにタッチする



お知らせ

- ロゴ画像 (JPEG、GIF、BMP、PNG形式) のサイズは横544ピクセル以内、縦77ピクセル以内としてください。
- 手順 2、4、6 では色へのタッチ以外の操作はできません。色を変更しない場合は、現在設定されている色にタッチしてください。

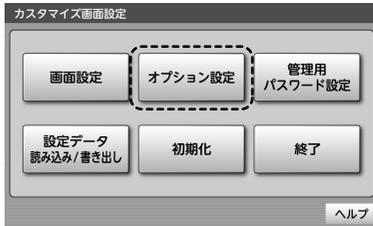
オプション設定をする

オプション設定をする

カスタマイズ画面のハードキーの有効／無効、発信時の電話番号表示、ランチャー表示、スライドショー移行時間を設定します。

1 カスタマイズ画面設定画面表示中に 【オプション設定】ボタンに タッチする

オプション設定画面が表示されます。



2 「ハードキー制御」の設定を タッチして選択する

「有効」 「無効」 から選択します。



<有効／無効になるボタン>

項目	ボタン															
ホーム																
ワンタッチ																
ダイヤル	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td>キヤッチ</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr> <tr><td>保留/ 内線</td><td>*</td><td>0</td><td>#</td><td>ハンド フリー</td></tr> </table>	1	2	3	4	5	6	キヤッチ	7	8	9	保留/ 内線	*	0	#	ハンド フリー
1	2	3														
4	5	6														
キヤッチ	7	8	9													
保留/ 内線	*	0	#	ハンド フリー												
メニュー/ カーソル	<table border="1"> <tr><td>電話帳</td><td>留守</td></tr> <tr><td>着信履歴</td><td>メニュー/ 決定</td><td>発信履歴</td><td>再生</td></tr> <tr><td></td><td>▼</td><td></td><td></td></tr> </table>	電話帳	留守	着信履歴	メニュー/ 決定	発信履歴	再生		▼							
電話帳	留守															
着信履歴	メニュー/ 決定	発信履歴	再生													
	▼															

3 「発信先の電話番号表示」の 設定をタッチして選択する

「ON」「OFF」から選択します。

ON：発信時に電話番号を表示する

OFF：発信時に電話番号を表示しない



4 「ランチャー表示」の設定を タッチして選択する

「ON」「OFF」から選択します。

ON：ランチャー表示する

OFF：ランチャー表示しない



5 「スライドショー移行時間」の【◀】【▶】ボタンにタッチして移行時間を選択する

「なし」「1分」「5分」「10分」「20分」「30分」「60分」「120分」の中から選択します。

※「なし」を選択すると、スライドショー（フォトフレーム）に移りません。



6 【確定】ボタンにタッチする



お知らせ

- 「ハードキー制御」で項目を「無効」にすると、無効にしたボタンを使って操作する機能は使用できなくなりますのでご注意ください。
- 「ハードキー制御」の「メニュー／カーソル」を「有効」に設定すると、発信ボタンが表示されているときに  を押して発信ボタンを選択し  を押して発信することができます。また、スライドショー（フォトフレーム）中に、メニュー、電話帳、発信履歴、着信履歴が利用できます。

オプション設定をする

ワンタッチダイヤルボタンの設定をする

ワンタッチダイヤルボタンをワンタッチダイヤルボタン、インターネットボタン、メモ帳ボタンに設定することができます。

1 オプション設定画面表示中に「ハードキー制御 ワンタッチ」の「ワンタッチキー設定」ボタンにタッチする

ワンタッチキー設定画面が表示されます。



2 登録したいワンタッチダイヤルキーの【◀】【▶】ボタンにタッチして、機能を選択する

「登録なし」「ワンタッチダイヤル」「インターネット」「メモ帳」の中から選択します。



3 【確定】ボタンにタッチする



4 【確定】ボタンにタッチする



メモ

●ワンタッチダイヤルに設定する場合は

「詳細設定」の「ワンタッチダイヤル設定」ボタンにタッチするとワンタッチダイヤルの設定ができます。



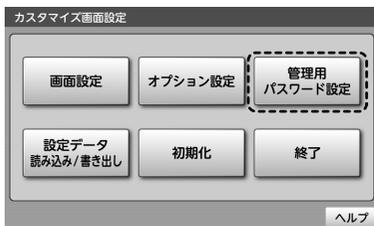
お知らせ

- ワンタッチキー設定の設定内容は、通常画面も画面カスタマイズで設定した内容で動作しますが「ワンタッチ」を「無効」に設定しても、通常画面では「有効」で動作します。

管理用パスワードを設定する

管理用パスワードを設定すると、管理者以外が設定を変更することを防止できます。

- 1 カスタマイズ画面設定画面表示中に
【管理用パスワード設定】
ボタンにタッチする



- 2 パスワードを変更するときは
現在のパスワードの入力欄に
タッチしてキーボードで現在の
パスワードを入力する

はじめて設定するときには手順 3 へ



- 3 新しいパスワードの入力欄に
タッチしてキーボードで新しい
パスワード（半角英数4～8桁）
を入力する



- 4 新しいパスワードの確認入力の
入力欄にタッチしてキーボード
で手順 3 で入力したパス
ワードを入力する



- 5 【確定】ボタンにタッチする



メモ

- 設定した管理用パスワードを消すには

- 1 手順 1、2
- 2 【確定】ボタンにタッチする。



お知らせ

- 管理用パスワードは、忘れないようにご注意ください。

管理用パスワードが一致しないと、カスタマイズ画面設定を起動することもカスタマイズ画面から通常画面に戻すこともできなくなります。万一、管理用パスワードを忘れたときは、30ページ「Q&A」をご覧ください。

設定データの読み込み／書き出しをする

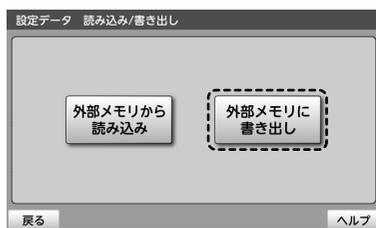
設定データを外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存する

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に設定データを保存することができます。

- 1** カスタマイズ画面設定画面表示中に
【設定データ 読み込み/書き出し】 ボタンにタッチする



- 2** **【外部メモリに 書き出し】**
ボタンにタッチする



- 3** **保存する外部メモリ（SDカード
・USBメモリ）をタッチして
選択する**

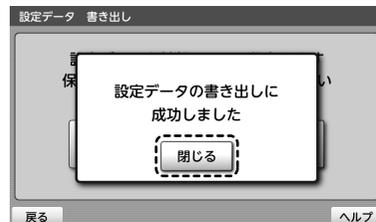
「SDカード」「USBメモリ」から選択します。

「custom_setting.vcf」ファイルが作成されます。

同じ名前のファイルがある場合は上書きされます。



- 4** **【閉じる】** ボタンにタッチする



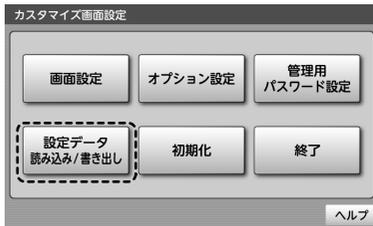
お知らせ

- ロゴ画像、管理用パスワード、ワンタッチダイヤルの設定内容は保存されません。

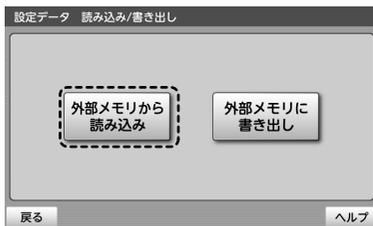
外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存した設定データを読み込む

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）にあらかじめ保存した設定データや、パソコンなどで作成した設定データを読み込むことができます。

- 1** カスタマイズ画面設定画面表示中に
【設定データ 読み込み/書き出し】ボタンにタッチする



- 2** **【外部メモリから 読み込み】ボタンにタッチする**



- 3** **参照する外部メモリ（SDカード・USBメモリ）をタッチして選択する**

「SDカード」「USBメモリ」から選択します。



- 4** **読み込むファイルをタッチして選択する**



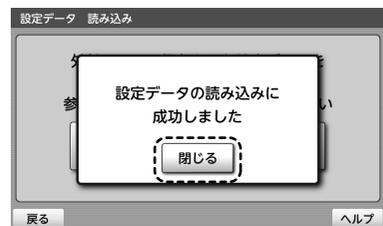
- 5** **【確定】ボタンにタッチする**



- 6** **【閉じる】ボタンにタッチする**

オプション設定画面が表示されます。

11ページの手順 **2** へ



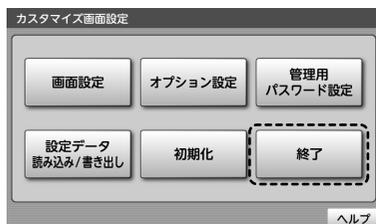
お知らせ

- パソコンなどで設定データを作成する方法については、21ページ「設定データ作成方法」をご覧ください。

カスタマイズ画面設定を終了する

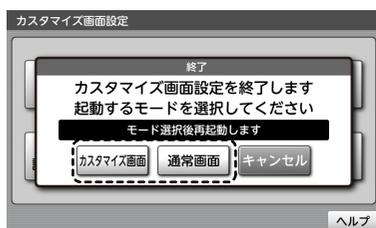
カスタマイズ画面設定を終了する

1 カスタマイズ画面設定画面表示中に 【終了】ボタンにタッチする



2 起動するモードをタッチして 選択する

「カスタマイズ画面」「通常画面」から選択します。
再起動されます。カスタマイズ画面または待受表示が表示されるまでしばらくお待ちください。



お知らせ

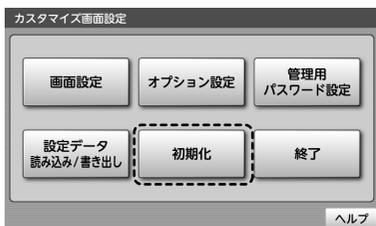
- 通常画面で起動しても、下記の設定項目は画面カスタマイズ機能で設定した内容で動作します。
 - ・「オプション設定」の「ハードキー制御」の「ワンタッチキー設定」
 - ・「オプション設定」の「ランチャー表示」
 - ・「オプション設定」の「スライドショー移行時間」画面カスタマイズ機能を使用しないときは、18ページ「カスタマイズ画面設定を初期化する」の操作でカスタマイズ画面設定を初期化してからご使用ください。
- カスタマイズ画面では、最新のファームウェアが公開されているときでも「ファームウェアを更新してください」と表示されません。
定期的に、通常画面で手動でファームウェアの更新をして、最新のファームウェアが公開されていないか確認してください。

カスタマイズ画面設定を初期化する

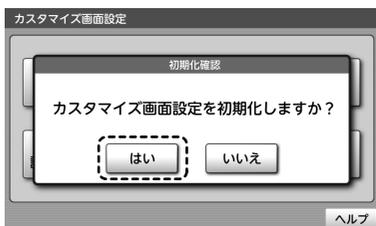
カスタマイズ画面設定を初期化する

カスタマイズ画面設定の内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

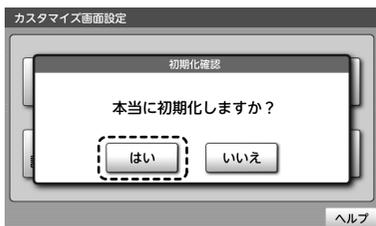
1 カスタマイズ画面設定画面表示中に 【初期化】ボタンにタッチする



2 【はい】ボタンにタッチする



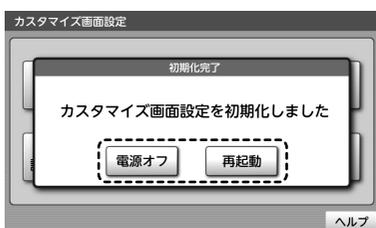
3 【はい】ボタンにタッチする



4 【電源オフ】ボタンまたは 【再起動】ボタンにタッチする

【電源オフ】ボタンにタッチしたときは、
本商品の電源が切れます。

【再起動】ボタンにタッチしたときは、
本商品が再起動されます。



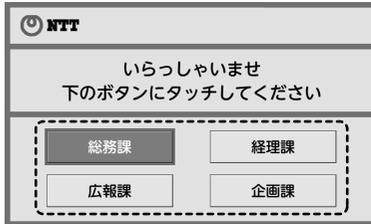
お知らせ

- カスタマイズ画面設定を初期化すると、通常画面のワンタッチダイヤルに登録した内容もお買い上げ時の状態に戻ります。

ご利用方法

登録した電話番号に発信する

1 発信ボタンにタッチする



2 相手が出たら本商品に向かって話をする (ハンドフリー通話)

- 発信中または通話中に受話器を取り上げると受話器での通話になります。



音声電話での通話中の画面です。

「オプション設定」の「ランチャー表示」の設定が「OFF」のときは表示されません。

3 相手が電話を切ると、自動的に電話は切れます。

こちらから電話を切るには受話器を取り上げ戻す

- 受話器での通話のときは、受話器を戻します。



メモ

●発信を中止するには

受話器を取り上げ戻します。

●発信ボタンが表示されていないときは

画面にタッチします。



お知らせ

- 「オプション設定」の「ハードキー制御」の「ダイヤル」の設定が「無効」の場合は、手順 ① で受話器を取り上げてから、発信ボタンにタッチして発信することもできます。

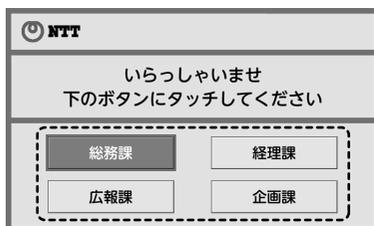
- 「オプション設定」の「ハードキー制御」の「メニュー／カーソル」の設定が「有効」のときは、手順 ① で を押して選択し を押して発信することもできます。

- 「オプション設定」の「ハードキー制御」の「ダイヤル」の設定が「有効」のときは、手順 ③ で を押して切ることができます。

- 発信中や通話中には発信ボタンに登録した名前は表示されませんので、発信ボタンに登録した電話番号を電話帳に登録することをおすすめします。

子機に発信する

1 発信ボタンにタッチする



2 子機が出たら本商品に向かって話をする（ハンドフリー通話）

- 通話中に受話器を取り上げると受話器での通話になります。

3 子機が切ると、自動的に切れます。

こちらから切るには 受話器を取り上げ戻す

- 受話器での通話のときは、受話器を戻します。



メモ

- 発信を中止するには**
受話器を取り上げ戻します。
- 発信ボタンが表示されていないときは**
画面にタッチします。



お知らせ

- 「オプション設定」の「ハードキー制御」の「ダイヤル」の設定が「無効」の場合は、手順 ① で受話器を取り上げてから、発信ボタンにタッチして発信することもできます。
- 子機を呼び出し中に受話器を取り上げると、呼び出しを終了し、外線通話となります。
- 「オプション設定」の「ハードキー制御」の「メニュー／カーソル」の設定が「有効」のときは、手順 ① で     を押して選択し  を押して発信することもできます。
- 「オプション設定」の「ハードキー制御」の「ダイヤル」の設定が「有効」のときは、手順 ③ で  または  を押して切ることもできます。
- 発信中や通話中には子機の名前が表示されますので、発信ボタンに登録した名前を子機の名前に登録することをおすすめします。

設定データ作成方法

1. 概要

画面カスタマイズ機能の設定データ作成方法について記載しています。

設定フォーマットとして利用しているvCard形式で独自に定義したタグ、設定フォーマット仕様について記載しています。

2. vCard形式フォーマットについて

- ・読み込み可能なファイル拡張子は「.vcf」のみです。
- ・対応するvCardのVersionは2.1のみです。
利用可能なタグは22ページ以降に示します。
利用可能なタグ以外は記述されていても無視します。
- ・画面カスタマイズで表示される1つの発信ボタンは、BEGIN : VCARD~END : VCARDで表されるデータにすべての情報が含まれることとします。
- ・vCard共通部分である下記タグの順序は固定です。
BEGIN : VCARD
VERSION : 2.1
N : タグ名称
:
END : VCARD
- ・また、X-NTTEW-VP-で始まるタグは拡張機能を利用したNTT東西の独自機能の表記です。
- ・各タグは、1つのBEGIN : VCARD~END : VCARDの中で複数回の利用は許容しません。同一のタグが複数回あると識別された場合はエラーとして扱いデータの読込を中止します。
- ・各タグのパラメータは、半角英数字のみ有効とし、利用不可の文字を検出した場合は読込を中止しエラーとして扱います。(Nタグは全角文字を設定可能。CHARSET (SHIFT_JISなど) を指定可能で、指定がない場合はSHIFT_JISとします。)
(X-NTTEW-VP-title-text1、X-NTTEW-VP-title-text2タグも全角文字を設定可能)

3. 設定ファイル読み込み時の動作について

- ・設定ファイルの読み込みは先頭から行い、EOFでファイルの終了と判断します。
- ・読み込んだデータは、それぞれのタグに対応した設定ファイルの指定場所に保存します。
- ・正常に最後まで読み込んだ場合のみ、読み込んだデータを有効とします。
- ・改行文字はスキップします。
- ・タグ前の空白文字はスキップします。
- ・書式が固定のタグ (BEGIN/VERSION/END) の後に空白文字があればエラーとします。
- ・改行文字はCRLFとLFを考慮します。
- ・読み込みエラー発生時は読み込みを中止して読み込んだデータを破棄し、エラー表示を行います。
- ・エラーに対応したエラーコードを規定し、エラー表示に記載します。(22ページ「5.エラーコード一覧」)

4. 設定ファイル書き出し時の動作について

- ・オプション設定用データ (N:OPTION)、発信ボタン設定データ (N:名前) の順にファイルに書き出します。
- ・オプション設定用データはすべてのタグを書き出し、設定されていないものはデフォルト値を設定します。
- ・発信ボタン設定データはレコード番号順に並べて書き出し、データが無くなった時点でファイルの終了 (EOF) とします。
- ・発信ボタン設定データはレコード番号、名前、電話番号はすべて書き出し、他のタグはデフォルト以外に設定されている場合のみ設定内容を書き出します。
- ・書き出しエラー発生時は書き出しを中止し、エラー表示を行います。
- ・エラーに対応したエラーコードを規定し、エラー表示に記載します。(22ページ「5.エラーコード一覧」)

5. エラーコード一覧

種別	エラーコード	エラー内容
共通	401	BEGIN:VCARD、VERSION:2.1、N:~END:VCARDの関係(順番)が不正
	402	VERSIONが2.1でない
	403	BEGIN:VCARD~END:VCARDの中にNタグが2つ以上存在
	404	Nタグがない
	405	各タグのパラメータが、半角英数字以外(Nタグ以外)
	406	タグの設定値が定義されていない値、または、不正な場合
	407	同一のx-タグが2つ以上存在する
読み込み	411	レコード番号が範囲外(001~120以外)の場合
	412	レコード番号に抜けがあった場合(例:001,002,003,005,006)
	413	レコード番号に重複があった場合(例:001,002,003,004,004,005)
	414	発信ボタンに指定されている発信先(子機)が使用不可の場合
	415	ひかり電話が使用不可の場合
	417	子機指定時にVIDEOパラメータが付加されていた場合
	419	設定ファイル読み込みエラー
書き出し	421	発信ボタン設定が1つもされていない場合
	429	設定ファイル書き出しエラー

6. 発信ボタン設定用データ(N:名前の場合)について

【利用可能なタグ】太字はデフォルト値

タグ	内容	パラメータ
VERSION	VCARD Version	2.1で固定
N	名前	<p>発信ボタンに表示するテキストを、文字列で指定します。 ※文字サイズによって最大文字数制限が異なります。 (大:全角5文字、中:全角8文字、小:全角11文字) ※半角の場合の制限は全角の2倍としますが、フォントが等幅でないため、すべて表示できない場合があります。 ※表示文字サイズのタグ(X-NTTEW-VP-TEL1-char-size)の読み込み後に最大文字数制限までの文字列を読み込み、最大文字数制限によるエラーとはしません。 ※「OPTION」はオプション設定用データで使用するため、予約されています。そのため、発信ボタンの名前としては利用することはできません。 ※vCardファイルの設定データを読み込む場合の文字コードは、CHARSETで指定されている文字コード(SHIFT_JIS、JIS、EUC、UTF-8に対応)に従い、CHARSETの指定がない場合は、SHIFT_JISとします。 ※設定済みのデータをファイルとして書き出す場合の文字コードはSHIFT_JISのみとします。</p>

設定データ作成方法

タグ	内容	パラメータ
TEL	電話番号	<p>発信ボタンで発信する電話番号を、半角文字0～9、*、#を利用した最大32桁で指定します。</p> <p>コードレス子機(1～5)を発信先に指定する場合は、“cl1～cl5”の文字列で指定します。</p> <p>※TELタグのパラメータが「VIDEO」(大文字小文字混在可)の場合は、発信方法を「テレビ電話」とします。その他の場合は、すべて「音声電話」とします。</p> <p>※X-NTTEW-VP-TEL1-isubが存在した場合は、登録電話番号として“電話番号/サブアドレス”という形式で保存します。</p>
X-NTTEW-VP-TEL1-char-size	表示文字サイズ	<p>発信ボタンに表示するテキストのサイズを選択します。</p> <p>0=“小”、1=“中”、2=“大”から選択</p> <p>デフォルト値：1=“中”</p>
X-NTTEW-VP-TEL1-isub	サブアドレス番号	<p>発信先電話番号にサブアドレス番号を追加したい場合に、半角文字0～9を利用した最大19桁で指定します。指定がない、またはタグが設定されていない場合は、サブアドレスの設定がないとして扱います。</p> <p>※存在した場合は、登録電話番号として“電話番号/サブアドレス”という形式で保存します。</p>
X-NTTEW-VP-NO	レコード番号	<p>各データに付加されるレコード番号を0～9を利用した3桁の数字(001～120)で指定します。</p> <p>※vCardファイル内の発信ボタン設定用データのレコード番号は、001～120の範囲で、抜けや重複することなく連続した形で並んでいることを前提とします。</p> <p>※レコード番号が範囲外(001～120以外)の場合は、読込エラーとして扱いデータの読み込みを中止し、エラー表示を行います。</p> <p>※レコード番号に抜けがあった場合は、読込エラーとして扱いデータの読み込みを中止し、エラー表示を行います。(例：001,002,003,005,006)</p> <p>※レコード番号に重複があった場合は、読込エラーとして扱いデータの読込を中止し、エラー表示を行います。(例：001,002,003,004,004,005)</p>

7. オプション設定用データ (N:OPTIONの場合) について

Nタグが「OPTION」の場合のみ、下記のタグが有効とし通常状態で利用可能なタグについては無視することとします。

このOPTIONタグが記述されていない場合は、各項目はデフォルトの値とします。

タグ	内容	パラメータ
VERSION	VCARD Version	2.1で固定
N	名前	OPTION (半角英数字の大文字) で固定
X-NTTEW-VP-title-text1	タイトル文字1行目	表示したいテキストを入力します。 ※文字サイズによって最大文字数制限が異なります。 大：全角16文字、中：全角21文字、小：全角29文字 ※半角の場合の制限は全角の2倍としますが、フォントが等幅でないため、すべて表示できない場合があります。 ※タイトル文字サイズのタグ (X-NTTEW-VP-title-char-size) の読み込み後に最大文字数制限までの文字列を読み込み、最大文字数制限によるエラーとはしません。
X-NTTEW-VP-title-text2	タイトル文字2行目	表示したいテキストを入力します。 ※文字サイズによって最大文字数制限が異なります。 大：全角16文字、中：全角21文字、小：全角29文字 ※半角の場合の制限は全角の2倍としますが、フォントが等幅でないため、すべて表示できない場合があります。 ※タイトル文字サイズのタグ (X-NTTEW-VP-title-char-size) の読み込み後に最大文字数制限までの文字列を読み込み、最大文字数制限によるエラーとはしません。
X-NTTEW-VP-title-char-size	タイトル文字サイズ	タイトルに表示する文字のサイズを選択します。 0=“小”、1=“中”、2=“大” から選択 デフォルト値：1=“中”
X-NTTEW-VP-color-title	タイトル文字色	タイトル文字色を色コードで指定します。 16進数形式で #000000~#ffffff デフォルト値：#000000 ※読み込みした後、画面設定をすると、カラーパレット以外の色の場合は、デフォルト値に戻ります。
X-NTTEW-VP-color-button	ボタン文字色	ボタン文字色を色コードで指定します。 16進数形式で #000000~#ffffff デフォルト値：#000000 ※読み込みした後、画面設定をすると、カラーパレット以外の色の場合は、デフォルト値に戻ります。

設定データ作成方法

タグ	内容	パラメータ
X-NTTEW- VP-color- background	背景色	背景色を色コードで指定します。 16進数形式で #000000~#ffffff デフォルト値：#CAE4EA ※読み込みした後、画面設定をすると、カラーパレット以外の色の場合は、 デフォルト値に戻ります。
X-NTTEW- VP-color- background -frame	背景の フレーム色	背景のフレーム色を色コードで指定します。 16進数形式で #000000~#ffffff デフォルト値：#278BA6 ※読み込みした後、画面設定をすると、デフォルト値に戻ります。
X-NTTEW- VP-HW- button- group01	ハードキー グループ01 (ホーム) の有効無効	グループ01のハードキーの有効/無効を設定します。 グループ01 (ホーム) : ホーム 1= "on"、0= "off" デフォルト値：1= "on"
X-NTTEW- VP-HW- button- group02	ハードキー グループ02 (ワンタッチ) の有効無効	グループ02のハードキーの有効/無効を設定します。 グループ02 (ワンタッチ) : ワンタッチA~C 1= "on"、0= "off" デフォルト値：1= "on"
X-NTTEW- VP-HW- button- group03	ハードキー グループ03 (ダイヤル) の有効無効	グループ03のハードキーの有効/無効を設定します。 グループ03 (ダイヤル) : ダイヤルボタン、キャッチ、保留/内線、ハンドフリー 1= "on"、0= "off" デフォルト値：0= "off"
X-NTTEW- VP-HW- button- group04	ハードキー グループ04 (メニュー/ カーソル) の有効無効	グループ04のハードキーの有効/無効を設定します。 グループ04 (メニュー/カーソル) : 上、下、左、右、メニュー/決定、留守、再生 1= "on"、0= "off" デフォルト値：0= "off"

タグ	内容	パラメータ
X-NTTEW-VP-onetouch-a	ワンタッチキーAの設定	ワンタッチキーAに登録する機能を、以下の中から選択して設定します。 -1：「登録なし」 0：「ワンタッチダイヤル」 5：「インターネット」 6：「メモ帳」
X-NTTEW-VP-onetouch-b	ワンタッチキーBの設定	ワンタッチキーBに登録する機能を、以下の中から選択して設定します。 -1：「登録なし」 0：「ワンタッチダイヤル」 5：「インターネット」 6：「メモ帳」
X-NTTEW-VP-onetouch-c	ワンタッチキーCの設定	ワンタッチキーCに登録する機能を、以下の中から選択して設定します。 -1：「登録なし」 0：「ワンタッチダイヤル」 5：「インターネット」 6：「メモ帳」
X-NTTEW-VP-number-display	発信先の電話番号表示	発信時の発信先電話番号の表示可否を設定します。 1= "on"、0= "off" デフォルト値：0= "off"
X-NTTEW-VP-show-launcher	ランチャー表示	ランチャー表示可否を設定します。 1= "on"、0= "off" デフォルト値：1= "on"
X-NTTEW-VP-screensaver-time	スライドショー移行時間	無操作でスライドショー（フォトフレーム）に移行する時間を設定します。 なし/1分/5分/10分/20分/30分/60分/120分から選択 デフォルト値：5 （分で設定。なしは0と設定します。）
X-NTTEW-VP-start-switch	カスタマイズ画面設定状況	カスタマイズ画面設定起動時の設定状況です。この値は、本商品が自動的に「0」または「1」を割り当てます。作成する場合は必ず「0」を設定してください。 1= "on"、0= "off" デフォルト値：0= "off"

設定データ作成方法

8. vCard ファイルの記載例

```
BEGIN:VCARD
VERSION:2.1
N;CHARSET=SHIFT_JIS:OPTION
X-NTTEW-VP-title-text1:いらっしやいませ
X-NTTEW-VP-title-text2:ようこそ〇〇へ
X-NTTEW-VP-title-char-size:2
X-NTTEW-VP-color-title:#0000ff
X-NTTEW-VP-color-button:#ff0000
X-NTTEW-VP-color-background:#7fff00
X-NTTEW-VP-color-background-frame:#7f00ff
X-NTTEW-VP-HW-button-group01:1
X-NTTEW-VP-HW-button-group02:1
X-NTTEW-VP-HW-button-group03:0
X-NTTEW-VP-HW-button-group04:0
X-NTTEW-VP-onetouch-a:0
X-NTTEW-VP-onetouch-b:5
X-NTTEW-VP-onetouch-c:6
X-NTTEW-VP-number-display:0
X-NTTEW-VP-show-launcher:1
X-NTTEW-VP-screensaver-time:5
X-NTTEW-VP-start-switch:0
END:VCARD
```

```
BEGIN:VCARD
VERSION:2.1
N;CHARSET=SHIFT_JIS:総務課
TEL:c11
X-NTTEW-VP-TEL1-char-size:2
X-NTTEW-VP-NO:001
END:VCARD
```

```
BEGIN:VCARD
VERSION:2.1
N;CHARSET=SHIFT_JIS:技術課
TEL:03XXXXXXXXX
X-NTTEW-VP-TEL1-char-size:2
X-NTTEW-VP-TEL1-isub:1234
X-NTTEW-VP-NO:002
END:VCARD
```

```
BEGIN:VCARD
VERSION:2.1
N;CHARSET=SHIFT_JIS:広報課
TEL;VIDEO:050XXXXXXXXX
X-NTTEW-VP-TEL1-char-size:0
X-NTTEW-VP-NO:003
END:VCARD
```

```
BEGIN:VCARD
VERSION:2.1
N;CHARSET=SHIFT_JIS:企画課
TEL;VIDEO:011XXXXXXXXX
X-NTTEW-VP-TEL1-char-size:0
X-NTTEW-VP-NO:004
END:VCARD
```

```
BEGIN:VCARD
VERSION:2.1
N;CHARSET=SHIFT_JIS:関連会社A
TEL;VIDEO:0857XXXXXXXX
X-NTTEW-VP-TEL1-char-size:1
X-NTTEW-VP-NO:005
END:VCARD
```

```
BEGIN:VCARD
VERSION:2.1
N;CHARSET=SHIFT_JIS:関連会社B
TEL;VIDEO:03XXXXXXXXXX
X-NTTEW-VP-TEL1-isub:1234
X-NTTEW-VP-NO:006
END:VCARD
```

エラーメッセージ一覧

エラーメッセージが表示された場合は、次の表でご確認ください。

エラーメッセージ	確認してください
パスワードが正しくありません 再入力してください	パスワードを正しく入力してください。
発信ボタン設定の内容が無効です 全てのレコードを初期化しました	ネットワークの状態により電話がご利用いただけない場合や、登録されていない子機を設定した場合に、初期化されます。ネットワーク接続を確認して、再度設定してください。
発信先が設定されていません 発信先を設定してください	発信先を設定してください。
電話番号に誤りがあります	電話番号に誤りがあります。確認してください。
外部メモリが接続されていません 参照できません	外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が正しく接続されているか確認してください。
設定データを読み込み中にエラー が発生しました（XXX）	設定データに誤りがあります。確認してください。 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が正しく接続されているか確認してください。 ※（ ）内にはエラー理由コードが表示されます。（22ページ）
設定データを書き出し中にエラー が発生しました（XXX）	発信ボタンの設定を確認してください。 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が正しく接続されているか確認してください。 ※（ ）内にはエラー理由コードが表示されます。（22ページ）
現在のパスワードが正しくありません 再入力してください	パスワードを正しく入力してください。
新しいパスワードと確認入力 が一致しません再入力してください	パスワードを正しく入力してください。
パスワードの文字数が正しく ありません半角英数4～8桁の範囲で 再入力してください	パスワードの文字数が正しくありません。確認してください。
画像サイズが大きすぎる画像が 開けません	ロゴ画像ファイルのサイズが横544ピクセル、縦77ピクセルを超えていないことを確認してください。

Q&A

Q-1 管理用パスワードを忘れた

A カスタマイズ画面設定画面表示中の場合は、18ページ「カスタマイズ画面設定を初期化する」の操作でカスタマイズ画面設定を初期化してください。

パスワード確認画面が表示されている場合は「いいえ」にタッチすると、通常画面またはカスタマイズ画面が表示されます。

次に、通常画面の場合は、本商品に付属の取扱説明書「お買い上げ時の状態に戻す（端末初期化）」をご覧ください。端末初期化を行ってください。

カスタマイズ画面の場合は、下記の操作で強制端末初期化を行ってください。

電源ボタンを押して【電源オフ】ボタンにタッチし、電源を切り、、、を同時に押したまま、電源ボタンを押して電源を入れ、ダイヤルライトが消灯するまで 、、を押し続けてください。

強制的に端末初期化され、お買い上げ時の状態に戻ります。

Q-2 インターネットやメモ帳を終了することができない

A 「オプション設定」の「ハードキー制御」の「ホーム」を「無効」に設定すると、カスタマイズ画面でインターネットやメモ帳を表示中に  を押して終了することができません。

インターネットやメモ帳を終了するときは、受話器を上げ下げして終了してください。

通話中の場合は、電話を切った後に受話器を上げ下げして終了してください。

お問い合わせ先窓口

本商品の接続、設定、お取り扱い方法等に関する相談は、下記へお問い合わせください。

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

NTT東日本 光サポートセンタ

 0120-970492 (9:00~21:00)

携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合（通話料金がかかります）

03-5667-7035 (9:00~21:00)

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

NTT西日本 ビジュアルサポートデスク (VSD)

 0120-710494 (9:00~17:00)

携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合（通話料金がかかります）

06-6310-3739 (9:00~17:00)

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。